

※要件1
 工期の2分の1を経過している(2分の1を経過した日は、8月1日となるので、これ以降)

記載例

令和〇〇年 8月1日現在

工事名	長野〇〇線道路改良工事		
工事場所	長野市大字〇〇		
工期	令和〇〇年 5月 1日から 令和〇〇年 10月 31日まで	請負代金額	10,500,000円

工種等	工 程 表										見積額 (千円)	構成率 (%) ①	進捗率 (%) ②	出来高率 (%) ①×②÷100	備 考	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月									
土工 工事	予定		■									2,000	20.00	100.00	20.00	
	実施		■													
擁壁工 工事	予定			■								3,500	35.00	90.00	31.50	
	実施			■												
ブロック積工 工事	予定				■							2,500	25.00	0.00	0	
	実施				■											
舗装工 工事	予定						■					2,000	20.00	0.00	0	
	実施						■									
工事	予定															
工事	実施															
住所	長野市〇〇町〇丁目〇番地〇号										工事価格計	10,000	100%	—	51.50	≥50%
受注者 商号又は名称	株式会社 〇〇〇〇										消費税及び地方消費税	500				
代表者氏名	代表取締役 〇〇〇〇 ⑩										合計金額	10,500				

※要件2
 工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われている(2分の1を経過する日は、7月31日)

※要件3
 作業に要する経費が契約金額の2分の1以上の額に相当するものである(50%以上)

注

- 1 予定工程及び実施工程は、報告時点の状況を契約時に提出した工程表等に基づき記入すること。
- 2 「見積額」の欄には工事価格（請負代金額から消費税及び地方消費税額を控除した金額）に対する工種毎の金額を、「構成率」の欄には工事価格に占める工種毎の割合を、「進捗率」の欄には工種毎の実施割合を、「出来高率」の欄には構成率に進捗率を乗じたものを記入すること（率は小数点第3位を四捨五入する。）。
- 3 記入に当たり欄が足りない場合は、適宜用紙を添付すること。